福岡市中小企業サポートセンター　お客様アンケート

結果報告書（令和４年度）

福岡市中小企業サポートセンター

１．調査の概要

１．調査の概要

（１）調査名称　　：　お客様アンケート
（２）調査対象　　：　中小企業・小規模事業者
（３）調査方法　　：　郵送（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため）
（４）調査期間　　：　令和４年４月～令和５年３月
（５）有効回答数　：　1,640 名（郵送件数 8,880 件）

２．回答者のプロフィール

■ 業種

	人数	割合
建設業	273名	16.6%
卸売業	146名	8.9%
小売業	168名	10.2%
運輸・倉庫業	32名	2.0%
製造業	68名	4.1%
飲食店	189名	11.5%
不動産業	133名	8.1%
サービス業	361名	22.0%
娯楽業	11名	0.7%
宿泊業	7名	0.4%
その他	247名	15.1%
複数回答	0名	0.0%
無回答	5名	0.3%

■ 業歴

	人数	割合
１年未満	5名	0.3%
１年以上 ５年未満	144名	8.8%
５年以上 10年未満	254名	15.5%
10年以上 20年未満	423名	25.8%
20年以上	812名	49.5%
無回答	2名	0.1%

※ 構成比は，小数点第２位を四捨五入しており，
合計が 100%とならない場合もある。

３．その他

○ 各調査で比較している昨年度のグラフは令和３年度の同アンケート調査の結果である。
（有効回答数２，２１３名）

４．まとめ

○　景況感については「やや悪い」が最も多い 35.2%であるものの、「悪い」「やや悪い」との回答が昨年度比で 9.6 ポイント低下、「良い」「やや良い」との回答が昨年度比で 4.9 ポイント上昇している。また、景気の先行きについては「かなり心配である」「やや心配である」との回答が 73.3%であり、昨年度比で 1.5 ポイント低下している。

○　売上高については「増加している」「やや増加している」との回答が昨年度比で 18.9 ポイント上昇し、「減少している」「やや減少している」との回答が昨年度比で 29.3 ポイント低下しているが、コロナ以前との売上高比較については「99～80%程度の水準」「79～50%程度の水準」「49%以下の水準」の合計が 71.5%であり、７割を超える事業者がコロナウイルスの影響を受け売上高が減少している。

○　資金繰りについては「やや心配がある」が最も多い 35.5%であり、「厳しい状況だ」を合わせると 58.1%と、約６割の事業者が資金繰りについて心配している状況が見受けられる。

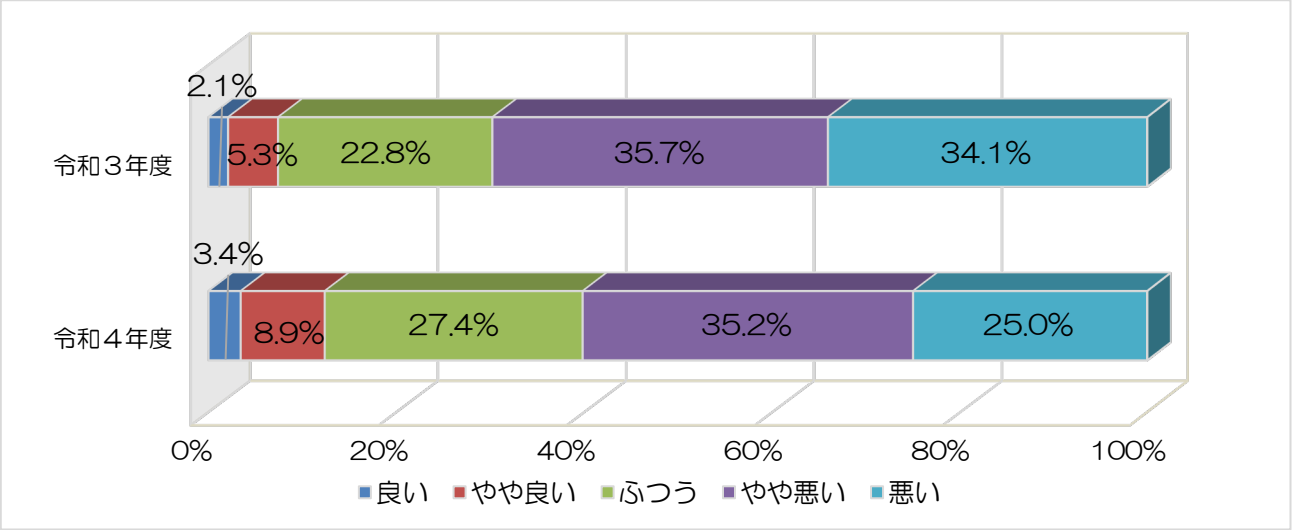
○　仕入れ価格については「上がっている」「やや上がっている」との回答が 84.9%を占める中、販売価格については、「あまり変わらない」が 48.5%であり、厳しい状況にあると言える。

○　人手の増減については、「変わらない」との回答が最多の 64.5%で、必要な人手の確保については「十分確保できている」「確保できている」との回答が 56.3%を占めている。

2．調査内容

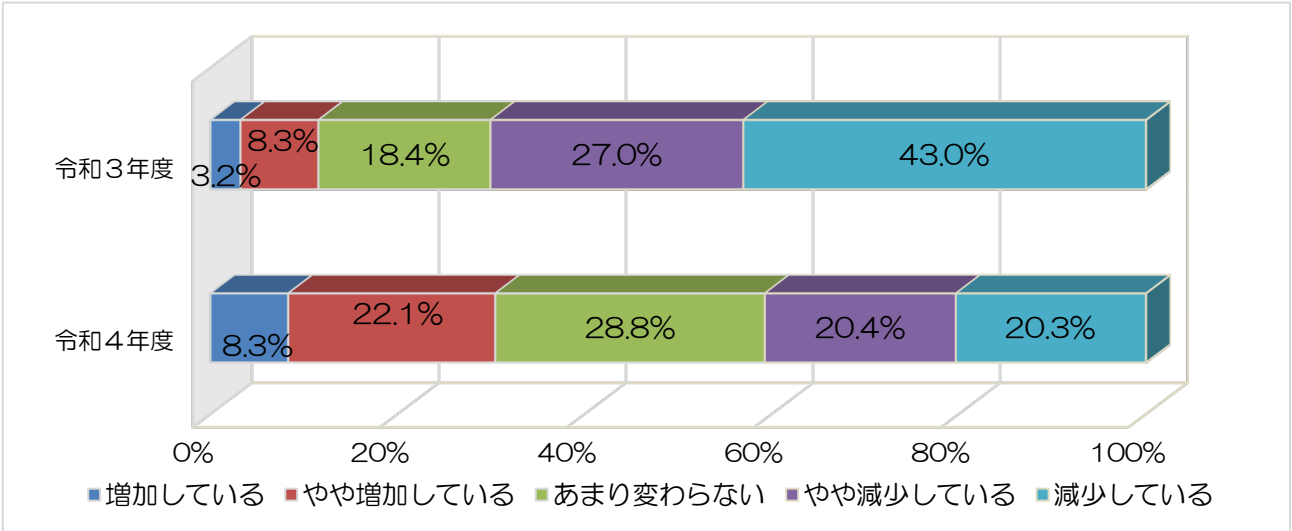
（1）貴社の景況感を教えてください。

■回答者の景況感について尋ねた。
○最も多かったのは、「やや悪い」の 35.2%。
○「良い」「やや良い」を合わせると 12.3%で、昨年度比で 4.9 ポイント上昇している。
○「悪い」「やや悪い」を合わせると 60.2%で、昨年度比で 9.6 ポイント低下している。



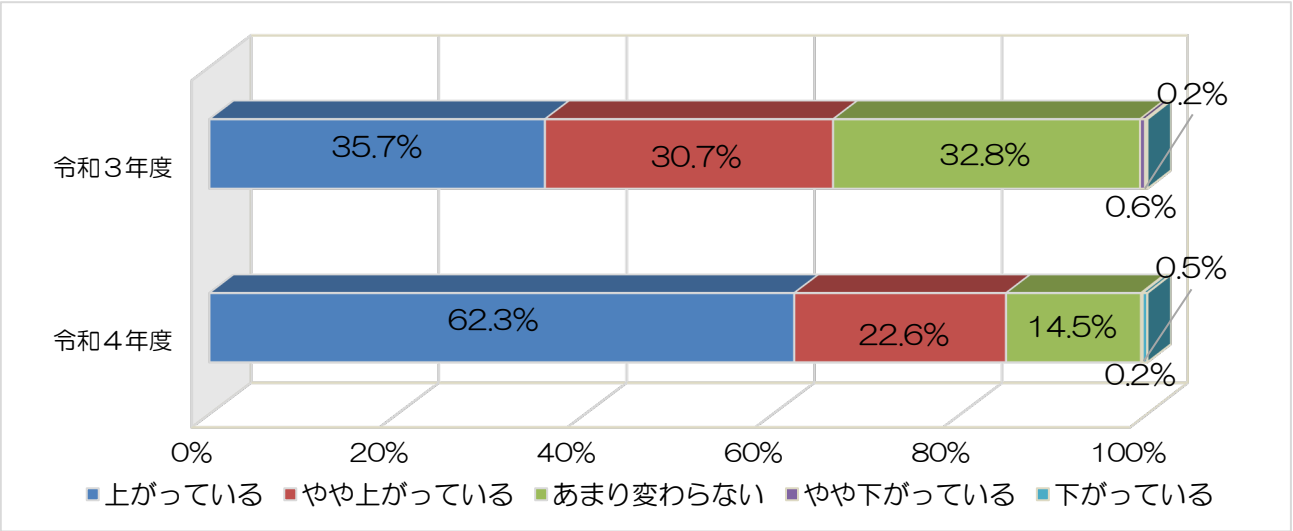
（2）売上高（税抜）の状況はいかがですか。（1 年前の同時期と比べて）

■回答者の売上高の状況について尋ねた。
○最も多かったのは、「あまり変わらない」の 28.8%。
○「増加している」「やや増加している」を合わせると 30.4%で、昨年度比で 18.9 ポイント上昇している。
○「減少している」「やや減少している」を合わせると 40.7%で、昨年度比で 29.3 ポイント低下している。



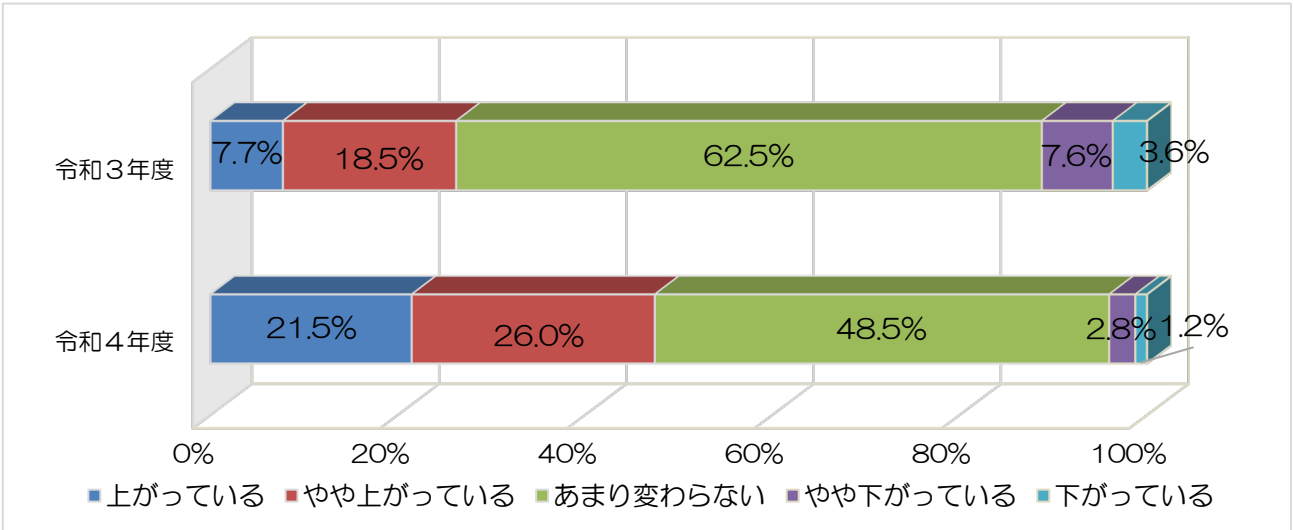
（３）貴社が仕入れる原材料や商品の価格（税抜）は上がっていますか。（１年前の同期と比べて）

■回答者の原材料や商品の仕入価格の状況について尋ねた。
〇最も多かったのは、「上がっている」の 62.3%。
〇「上がっている」「やや上がっている」を合わせると 84.9%だった。
〇昨年度の「上がっている」「やや上がっている」は 66.4%であり、今年度は 18.5 ポイント上昇している。



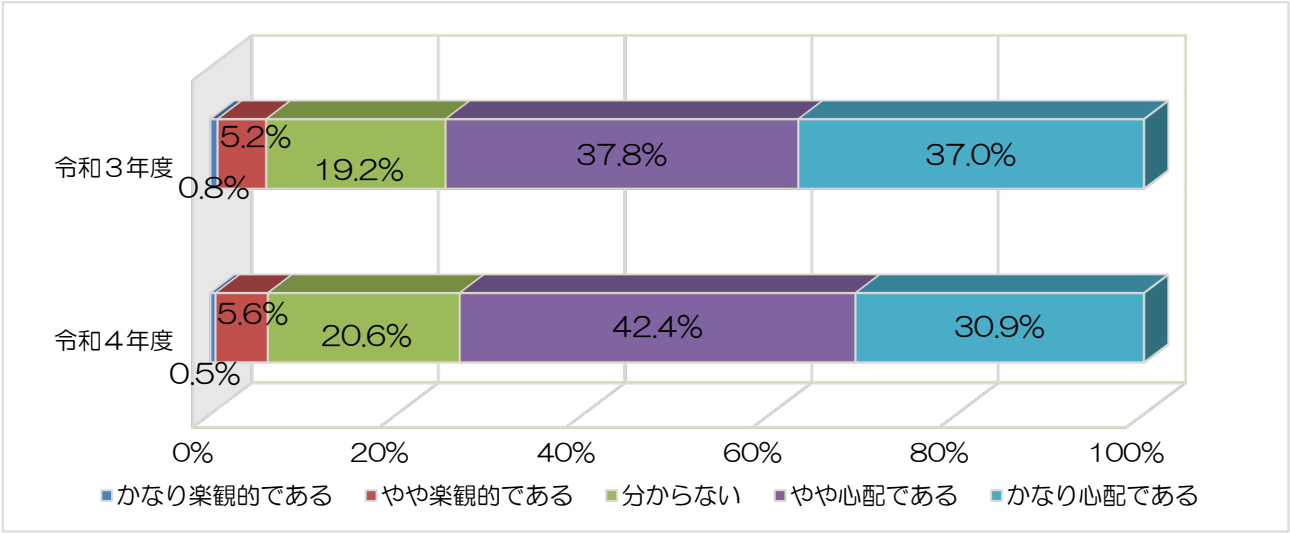
（４）貴社が販売する商品やサービスの価格（税抜）は上がっていますか。（１年前の同期と比べて）

■回答者の商品やサービス価格の状況について尋ねた。
〇最も多かったのは、「あまり変わらない」の 48.5%。
〇「下がっている」「やや下がっている」を合わせると 4.0%だった。
〇昨年度の「下がっている」「やや下がっている」を合わせると 11.2%であり、今年度は 7.2 ポイント低下している。



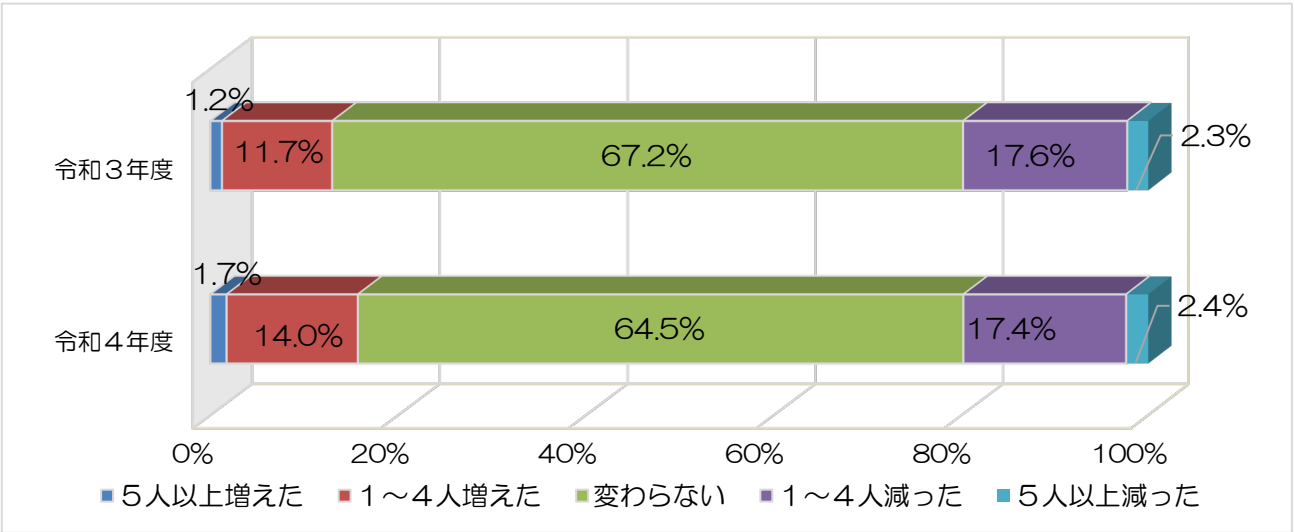
（5）景気の先行きについてどのように予想されますか。

■回答者の景気見通しについて尋ねた。
〇最も多かったのは、「やや心配である」の 42.4%。
〇「かなり心配である」「やや心配である」を合わせると 73.3%だった。
〇昨年度の「かなり心配である」「やや心配である」は 74.8%であり、今年度は 1.5 ポイント低下している。



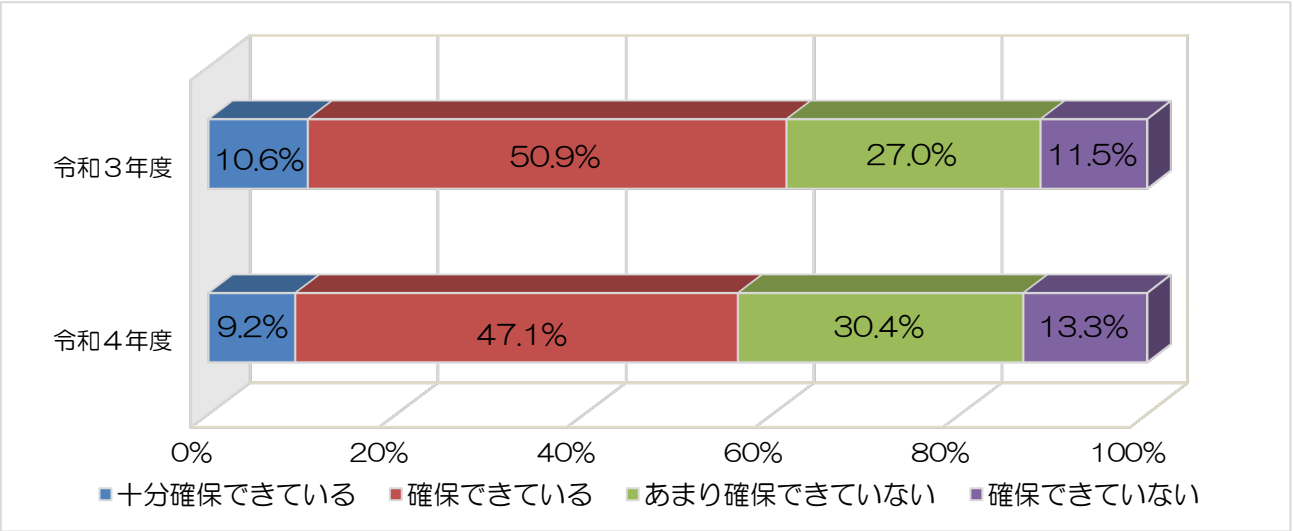
（6）直近 1 年間の貴社の人手（従業員）の増減を教えてください。

■回答者の人手の増減について尋ねた。
〇最も多かったのは、「変わらない」の 64.5%。
〇「1～4 人減った」「5 人以上減った」を合わせると 19.8%だった。
〇昨年度の「1～4 人減った」「5 人以上減った」を合わせると 19.9%であり、今年度は 0.1 ポイント低下している。



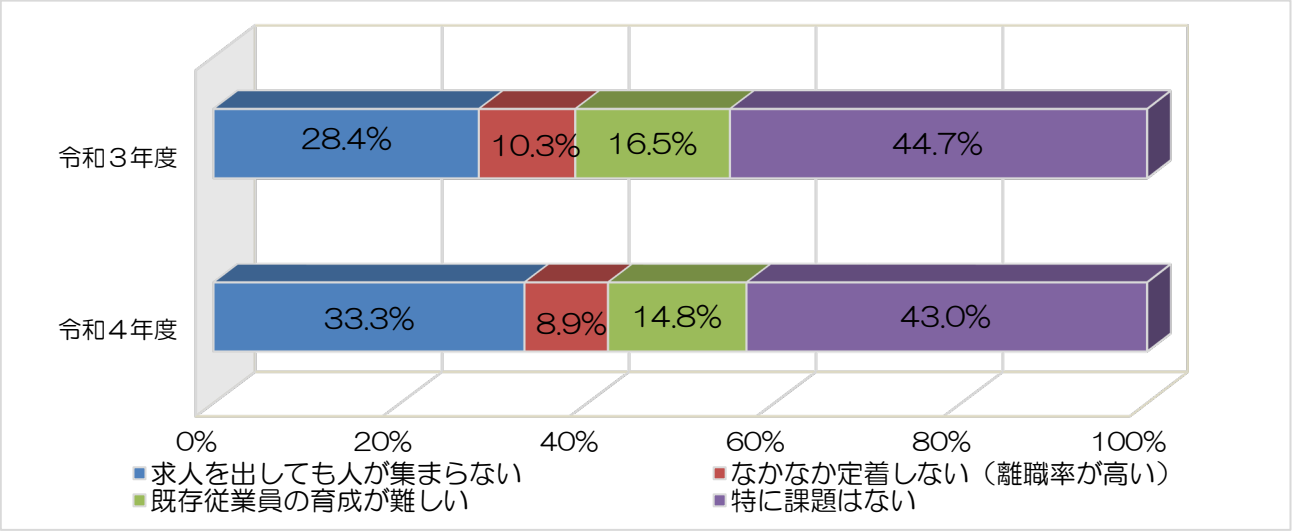
（7）現状、必要な人手（従業員）は確保できていますか。

■回答者の人手の確保状況について尋ねた。
〇最も多かったのは、「確保できている」の 47.1%。
〇「十分確保できている」「確保できている」を合わせると 56.3%だった。
〇昨年度の「十分確保できている」「確保できている」を合わせると 61.5%であり、今年度は 5.2 ポイント低下している。



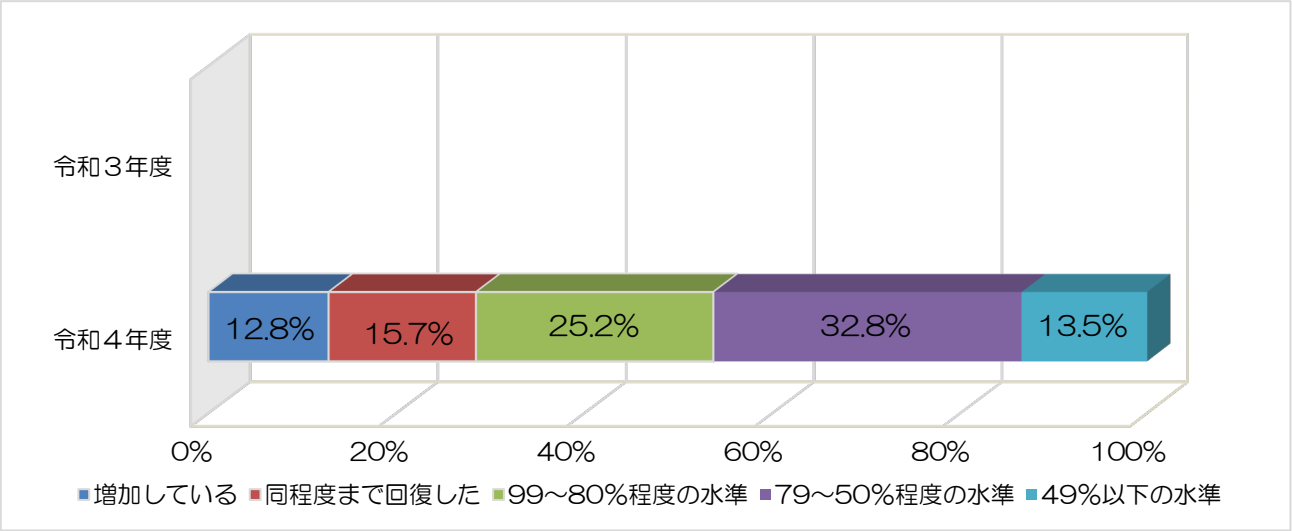
（8）人材の確保について課題に感じている点は何ですか。

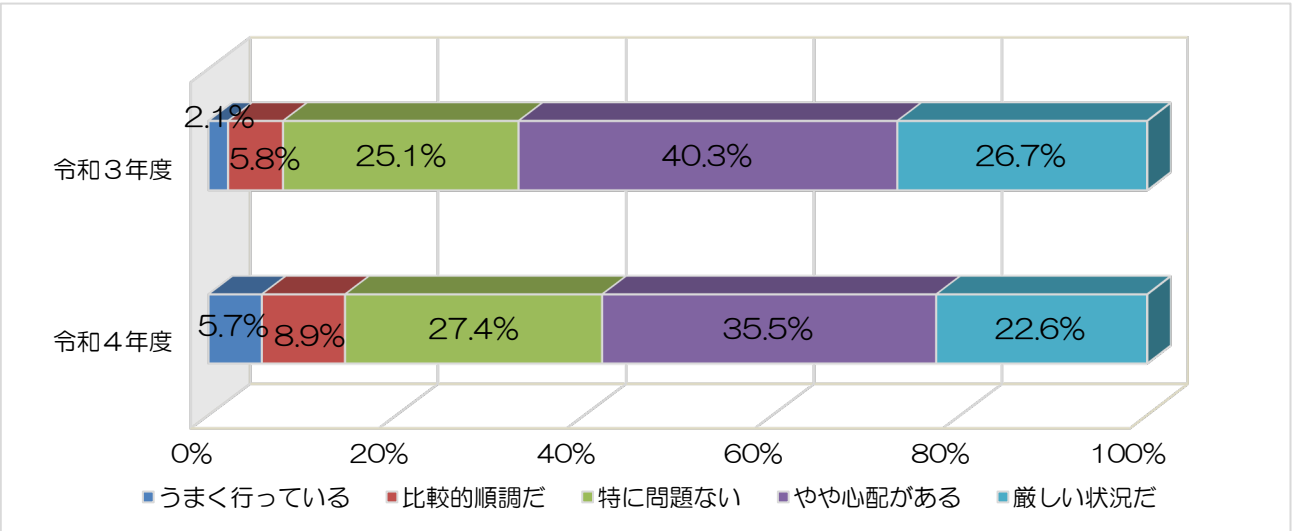
■回答者の人材確保の課題について尋ねた。
〇最も多かったのは、「特に課題はない」の 43.0%。
〇「求人を出しても人が集まらない」「なかなか定着しない（離職率が高い）」を合わせると 42.2%だった。
〇昨年度の「求人を出しても人が集まらない」「なかなか定着しない（離職率が高い）」を合わせると 38.7%であり、昨年度と比較すると、3.5 ポイント上昇している。



（9）コロナ以前と比べ、売上高の状況はいかがですか。（令和４年度新設の質問）

■回答者の新型コロナウイルス感染症による売上高への影響について尋ねた。
〇最も多かったのは、「79～50%程度の水準」の 32.8%。
〇「99～80%程度の水準」「79～50%程度の水準」「49%以下の水準」を合わせると 71.5%だった。



（10）資金繰りの状況はいかがですか。（令和３年１１月新設の質問）

■回答者の資金繰りについて尋ねた。
〇最も多かったのは、「やや心配がある」の 35.5%。
〇「うまく行っている」「比較的順調だ」を合わせると 14.6%で、昨年度比で 6.7 ポイント上昇している。
〇「厳しい状況だ」「やや心配がある」を合わせると 58.1%で、昨年度比で 8.9 ポイント低下している。